



渋谷駅埼京線ホーム移設に伴う業務体制の見直しの提案を受ける！

2020年3月27日、JR東日本東京支社より「渋谷駅埼京線ホーム移設に伴う業務体制の見直しについて」提案を受けました。

JR東労組東京地本は、安全で働きやすい職場環境をつくり出していきます！

《組合》

- 3名要員が増加するが勤務は？
- 作業ダイヤはどのようになるのか？
- 新設されるホーム事務室は？

- トイレ等はどうするのか？

- 本設ホーム事務室の時は、水回り等を考えているのか？
- 一部の上下列車への乗降終了合図の掲出が必要と提案されているが、どの列車が対象なのか？
- ホーム曲線に対する対応は？
- 可動ステップなどはないのか？
- 駅転落の対応は？
- 駅勾配に対する考えは？
～勾配については組合も検証し交渉していく～

《会社》

- 乗客担当を1徹増。
- 作業ダイヤ作成は、現場で行う。
- 今後、山手線のホーム、線路切替等で支障が出るので暫定的なものとなる。
暫定を長くするつもりはないが現時点は提示できない。施工が決まり次第、提示する。

- 階段上の事務室を利用となる。

- その際は、その方向で考えている。

- 南行15両とNE X12両、北行15両。

- 基準に沿って対応している。
- ない。
- 必要な設備は設置していく。
- 駅の視点からは、勾配はそれほどないと考えている。

職場の仲間たちと意見交換を行い
働きやすい職場をつくり出していきます！